

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成20年9月18日(2008.9.18)

【公開番号】特開2006-313714(P2006-313714A)

【公開日】平成18年11月16日(2006.11.16)

【年通号数】公開・登録公報2006-045

【出願番号】特願2005-164721(P2005-164721)

【国際特許分類】

H 0 1 B 5/02 (2006.01)

H 0 1 B 7/00 (2006.01)

H 0 4 R 1/10 (2006.01)

H 0 1 B 7/04 (2006.01)

【F I】

H 0 1 B 5/02 Z

H 0 1 B 7/00

H 0 4 R 1/10 1 0 1 B

H 0 1 B 7/04

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月2日(2008.5.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

線材を前記線材とは異なる材料で等間隔又は非等間隔をあけて複数の箇所を被覆することにより得られる線形部材であって、前記異なる材料で被覆した箇所は前記線材よりも弾性率が高く、前記異なる材料は熱収縮チューブであることを特徴とする線形部材。

【請求項 2】

前記熱収縮チューブで被覆された箇所の長さは、前記熱収縮チューブで被覆されていない箇所の長さ以下であることを特徴とする請求項 1 記載の線形部材。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】線形部材